

要請番号 (JL63617B07)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ルワンダ	C103 野菜栽培		個別	新規	2年	・ 2018/1 ・ 2018/3



【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

地方自治省

2) 配属機関名 (日本語)

ショロンギセクター事務所

3) 任地 (北部県ルリンド郡ショロンギ) JICA事務所の所在地 (キガリ市ガサボ郡)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (車 で 約 0.5 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

首都キガリの北西に位置し、連なる丘陵に農地が広がる景勝地である北部県5郡のひとつであるルリンド郡は、17個の行政単位「セクター」で構成されている。そのひとつであるショロンギセクターは、人口約2万5千人の小規模なセクターである。セクター事務所のスタッフ数は12人であり、それぞれが、農業・保健・教育などの分野を担当している。セクター内には農業協同組合がひとつあり、キャベツやにんじんなどを栽培している。2016年にはJICA技術協力プロジェクト「小規模農家市場志向型農業プロジェクト」で野菜栽培の支援が実施された。年間予算は97,500米ドル(2016-2017)

【要請概要】

1) 要請理由・背景

ルワンダ国ではJICA技術協力プロジェクト「小規模農家市場志向型農業プロジェクト」(2014-2019)が実施されており、園芸作物栽培および稲栽培に係る協同組合農家を対象に、栽培技術能力、マーケティング能力、ジェンダーを含む組織運営能力の強化を通じた収益向上に取り組んでいる。同プロジェクトは、毎年、支援対象県を移動しながら園芸分野では全国4県(東部県、北部県、西部県、南部県)、稲栽培分野では2県(東部県、南部県)で活動を行っており、同郡への直接的支援は2016年に実施された。「小規模農家市場志向型農業プロジェクト」の対象となった協同組合農家に対して、その後の活動のモニタリング、フォローアップ、および周辺地域の農家に対する同プロジェクトのアプローチを活用した支援を行うことにより、さらなる効果の発現が期待されることから、ボランティアの要請に至った

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

地域の農業生産に関する現状を調査し、把握した上で、以下の活動内容から選択して実施する。

- 「小規模農家市場志向型農業プロジェクト」の終了後の活動状況のモニタリング及びフォローアップ
 - 対象となった協同組合を巡回する。
 - 農家に対して研修パッケージの紹介をする。
 - 知識・技術の定着のため、対象となった農家とともにキャベツ・トマト・なす等の野菜を栽培する。
- 「小規模農家市場志向型農業プロジェクト」が平行して実施されているため、同プロジェクト活動との連携をはかり、組合農家の能力強化に係る活動を実施する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

事務所(机、椅子)

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:セクター事務所スタッフ 12名
セクター農業技官(20歳代 大卒)
活動対象者:配属先地域の25-60歳までの農家及び協同組合

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許]: ()

[学歴]: (大卒) 備考: 査証取得に必要

[性別]: () 備考:

[経験]: () 備考:

任地での乗物利用の必要性

自転車

【地域概況】

[気候]: (サバナ気候) 気温: (13~30 °C位)

[電気]: (不安定)

[通信]: (インターネット可 電話可)

[水道]: (不安定)

【特記事項】

- ・ 英語の語学レベルがAの場合は、訓練言語はフランス語で実施することを推奨する。